

フジフィルLCフロー

適応症例

知覚過敏

歯頸部の充填

根面露出部の被覆

裏層

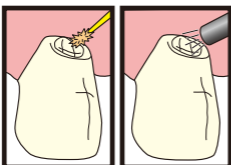
覆髄材を介した
無圧下の直接覆髄
窩底の整理



株式会社 リーシー

135362
050852SK

ブルー CV A4 A3.5 A3 A2 A1

- 1**  セルフコンディショナーの塗布
窩洞形成後、セルフコンディショナーを塗布し、**10秒間**放置後弱圧で、**5秒程度**エアブローを行います。
ご注意：水洗は不要です。

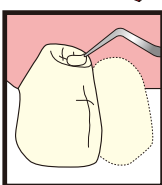
10秒放置 5秒エア

知覚過敏処置の場合には、コンディショニングは行わなくてもかまいません。

- 2**  セメントペーストの採取・練和
セメントペーストを練和紙に採取し、**しっかり10秒間**練和します。

押したままで
すり切ります。



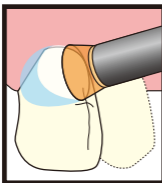
- 3**  充填
フィリングインスツルメントNo.00を用いて、患部に充填します。

★臨床のヒント

充填時に付形を行わず、多めに充填し、速やかに光照射を行います。

★臨床のヒント

ペーストに触れるごとに、インスツルメント先端のペーストを拭き取ってから行うとべたつきません。



光硬化

速やかに十分な光照射の後、付形・研磨はフジバーニッシュなどで行います。フジバーニッシュは必要に応じて使用します。